

行政視察報告書

参加議員	山本 武朝、渡部 伸広、軽米 智雅子、工藤 夕介
調査期間	令和5年5月23日（火）～令和5年5月24日（水）
調査先 及び 調査事項	①日野市発達・教育支援センター「エール」 センターにおける主な取り組みについて ②高知市立城東中学校 適応指導教室における取り組みについて

視察概要

■ 調査先① 日野市発達・教育支援センター「エール」

■ 調査事項 センターにおける主な取り組みについて

■ 調査内容

<調査期日> 令和5年5月23日（火） 13時30分

<調査目的> 発達・教育支援において全国的に先進的に取り組んでいる同センターの取り組みを調査するため

<調査先対応者> 萩原 美和子 課長（日野市発達・教育支援課）
吉沢 隆助 課長補佐（日野市発達・教育支援課）

<調査先の説明内容、質疑応答、所見など>

保健師出前授業「SOSの出し方に関する教育」についての説明
支援学級の先生方に対する研修についての説明
新しい取り組みについて紹介
ギフテッドに対する取り組みについての状況

同センターは、教育機関と社会福祉機関の役割を共に担い、生徒さんの個別の状況に応じて学力向上の取り組みも活発に行っており、積極性を感じた。

視 察 概 要

■ 調査先② 高知市立城東中学校

■ 調査事項 適応指導教室における取り組みについて

■ 調査内容

<調査期日> 令和5年5月24日（水）10時00分

<調査目的> 令和3年度より公立中学校内に設置された校内適応指導教室の調査、公立学校の中にあるフリースクール（タンポポルーム）の取り組みを学ぶため

<調査先対応者>

竹村 三枝 先生（タンポポルーム担当教員）

三谷 香 先生（高知市立城東中学校校長）

吉岡 美佐 先生（高知市立城東中学校教頭）

吉本 恭子 先生（高知市教育研究所副所長）

<調査先の説明内容、質疑応答、所見など>

校内適応指導教室（タンポポルーム）と支援学級との違いについての説明

タンポポルームの担当教員の保持する資格についての説明

タンポポルームに通学する生徒の基準についての説明

タンポポルームの見学

担当教員の竹村先生、三谷校長先生、吉岡教頭先生を中心に、教員と生徒さんが共に手作りで、心一つに取り組む真剣さが伝わった。

昨年NHKの全国放送でも紹介された公立学校内での取り組みとあって本市としても大いに参考となる取り組みであると確信している。